

地域連携推進会議議事録

日時 令和 8年 3月 12日 (木) 10時30分～ 場所 いずみホーム

開会あいさつ 理事長

出席者紹介 ライオンズクラブ S様 T様 N様
和気町役場 O様
理事長 延藤
サビ管 山田 6名

会議の目的・役割説明

地域連携推進会議は、施設等と地域が連携することにより、以下の目的を達成するための、地域の関係者を含めた外部の方が参加する会議です。

- ・利用者と地域との関係づくり
- ・地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- ・施設等やサービスの透明性・質の確保
- ・利用者の権利擁護

令和7年度 藤の里基本方針説明 (別紙資料)

- (1)事業計画 (案)
- (2)人材育成・定着
- (3)衛生管理・感染防止対策
- (4)健康管理
- (5)身体拘束及び虐待防止
- (6)苦情解決の適正運営
- (7)合理的配慮・意思決定支援
- (8)地域とのつながり
- (9)防災・災害対応・BCP訓練計画
 - ・活動及び行事实施報告
 - ・防災訓練 (炊き出し)

活動状況報告

いずみホーム利用状況 人数・区分 (別紙資料)

- ・定員5名
- ・朝・夕 世話人・生活支援員配置
- ・夜勤者配置無し

日中・藤工房利用 (就労支援B型)

利用者特性について

令和8年度 ・行事予定 (案)

・地域貢献についての今後の予定の提案

- ① 安養寺盆踊り提灯つけ
- ② 和文字精霊流し参加
- ③ 藤公園掃除

出席者より

- ① (提灯つけと景品渡し等がある)
- ② (引き続き参加)
- ③ (声かけは地域振興課にお願いします)

BCP・虐待防止委員会・研修実施について

メンタル研修年 2回 (別紙資料を基に説明)

虐待防止研修についてグループホームは1人対応が基本なので

「虐待とは？」どのようなことが虐待か

藤の里では認められないことなどの確認のための研修を行い

令和7年度を締めくくりました。

- ・災害時に備えての備蓄・ポータブル電源用意について

物資について

避難経路と避難場所について

業務分掌一覧表につい (別紙あり)

令和8年度の職員の取り組みについて研修年3回予定

- ・自己研鑽することでスキルアップ、利用者への対応

利用者がどのように変わってきたのか

3回目の研修終了後令和9年に向けての取り組みを決めいきます。

事故等の状況 ・ 事故件数無し

次回開催までの主な活動予定

- ・ 避難訓練 ・ 自転車安全講習

今後の開催・推進委員へのご協力について

藤の里設立20周年記念 藤工房オープンDAYについて

※まとめ

地域参加できるよう行事の企画がある時は声かけをしてくださるとのこと
いずみホームで暮らす利用者への理解と藤の里の方針に共感いただきました
今後も利用者が地域で暮らしていけるよう近隣の方の協力を
得られるよう努力していきます。

あいさつをよくしてくれて礼儀正しいと思っています。

地域の方にいずみホームでの利用者の生活を知ることができました。

地域の方に信頼と安心のお言葉をいただきました。